

秘 書 課

秘 書 係
涉 外 担 当

秘 書 係

1 基地対策関係要請等

横田基地所在に関し、各官庁等へ補助金、交付金獲得等の要請及び交際を行った。

年 月 日	件 名
2. 4. 4	東京防衛施設局職員来庁
6	自治省、防衛施設庁要請
18	全国基地協議会、防衛施設周辺整備全国協議会総会
23	横田基地司令官面会
25	東京防衛施設局職員来庁
5. 10	横田基地広報部長来庁
13	在日米軍司令官、横田基地司令官面会
15	4市2町、防衛、基地要請
17	東京都総務局長要請
21	4市2町、防衛、基地要請
28	東京防衛施設局長要請
6. 1	東京防衛施設局職員来庁
11	防衛施設庁、東京局要請
13	横田基地司令官面会
15	自治省職員来庁、基地視察
27	防衛施設庁、東京局要請
7. 5	東京防衛施設局長来庁
6	防衛施設庁、東京局要請
11	東京防衛施設局職員来庁
16	東京防衛施設局長来庁
18	全国基地関係協議会正副会長会議、合同役員会、実行運動
19	基地対東京防衛施設局長要請
8. 6	東京防衛施設局職員来庁
16	4市2町、外務省、防衛施設庁要請
24	全国基地関係協議会正副会長、国会実行運動
29	東京都企画審議室計画部長来庁、基地視察

年 月 日	件 名
2. 8. 30	東京防衛施設局施設部長、事業部長来庁
31	東京防衛施設局職員来庁
9. 1~2	日米親善友好祭
25	横田基地司令官面会
26	自治省要請
28	東京都知事要請
10. 1	大蔵省職員来庁
5	防衛施設庁職員来庁
15~17	全国基地関係協議会正副会長会議
29	東京防衛施設局職員来庁
31	東京防衛施設局職員来庁
11. 5	東京防衛施設局職員来庁
7	全国基地関係協議会正副会長会議、合同役員会
9	東京防衛施設局職員来庁
16	防衛庁長官要請
26	防衛、基地要請
28	防衛施設庁、東京局要請
30	東京防衛施設局中堅職員研修講師（助役）
12. 14	防衛施設庁、東京局要請
15	防衛庁長官要請
17	横田基地司令官面会
20	4市2町、防衛、外務、基地要請
20	東京防衛施設局職員来庁
25	全国基地関係協議会正副会長会議、合同役員会
25~28	国会、関係省庁に実行運動
3. 1. 8	防衛施設庁、全国市長会挨拶
9	自治省、都庁挨拶
23	東京防衛施設局職員来庁
25	東京都知事要請
2. 15	東京防衛施設局職員来庁

年 月 日	件 名
3. 2. 18	全国基地関係協議会正副会長会議、合同役員会
21	自治省、国会要請
25	東京防衛施設局職員来庁
3. 25	東京防衛施設局事業部長来庁
27	防衛施設庁職員来庁
30	東京防衛施設局職員来庁

2 全国市長会

全国各市間の連絡、協調と市政の円滑なる運営、進展を図り、地方自治の繁栄に寄与した。

総 会	1回
関東支部総会	1回

3 東京都市長会

各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と向上を期し、地方自治の発展に寄与するため、行政、財政に関する調査研究、都への要望、全国市長会その他各種団体との連絡調整を行った。

市長会開催	9回
部 会 開 催（福生市所属部会）	
環 境 部 会	2回
厚 生 部 会	2回

4 東京都助役会

各市間の連絡協調を図るとともに、行政上の諸問題の解決に向けて調査、研究、検討をし、市長会へ具申した。

全 体 会 議	4回
---------	----

渉 外 担 当

1 全国基地協議会

基地の実態調査及び研究をするとともに、基地所在に伴う税収の欠陥に関し、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

防衛施設周辺整備全国協議会との合同役員会及び正副会長会議	12回
実行運動	7回
組織団体	262都市町村

2 防衛施設周辺整備全国協議会

基地所在により生ずる損失の補償、障害の防止又は軽減に関する調査研究をするとともに、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

会議、実行運動は、全国基地協議会と同一歩調をとり、合同で行った。

組織団体	292市町村
------	--------

3 八高線電車化促進期成同盟会

八高線の複線電車化を促進し、沿線地域の経済開発を図り、関係住民の福祉の増進に寄与するため、JR東日本及び関係省庁に対して早期電車化実現の陳情を行ってきた。

加入市町村	(7市9町2村)
-------	----------

八王子市	昭島市	福生市	瑞穂町	入間市	飯能市
日高町	毛呂山町	越生町	小川町	寄居町	児玉町
都幾川村	美里町	神川町	藤岡市	高崎市	玉川村

4 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

中央線及び青梅線の輸送力の増強によって地域社会の開発、住民の福祉向上を期するため、三鷹・立川間の立体化複々線並びに青梅線及び五日市線の都心への直通を促進するため、JR東日本及び関係省庁に対し、強く要望してきた。

加入市町村 (19市5町1村)

立川市	青梅市	昭島市	国分寺市	国立市	福生市
秋川市	八王子市	日野市	小平市	東村山市	東大和市
武蔵村山市	府中市	小金井市	三鷹市	武蔵野市	田無市
調布市	瑞穂町	羽村町	奥多摩町	五日市町	日の出町
檜原村					

5 八高線八王子・高麗川間複線電化促進協議会

八高線八王子・高麗川間の複線電化を促進し、沿線地域の経済開発を図り、関係住民の福祉増進に寄与するため、JR東日本及び関係省庁に対し、早期電化実現の陳情を行ってきた。

加入市町 (5市2町)

八王子市	昭島市	福生市	瑞穂町	入間市	飯能市
日高町					

6 基地対策

(1) 平成2年度防衛施設庁補助事業

(ア) 3条・8条関係

(千円)

事業名	事業費	補助額	補助率	事業概要
下の川改修事業(その1)	34,230 繰越明許 14,437 計 48,667	24,600 繰越明許 14,333 計 38,933	8/10	J R五日市線 横断部負担金 L = 35.5 m
〃 (その2)	170,668	136,534	〃	開削工 L = 175.813 m ボックスカルバート 3.5~4.0 × 2.2~2.6
〃 (元年度繰越明許分)	14,833	11,867	〃	J R五日市線 横断部負担金 L = 35.5 m
第四小学校防音機能復旧事業	31,194	28,073	9/10	復機1 1,243 m ²
第六小学校防音機能復旧事業	43,689	39,318	〃	復建1 4,748 m ²
第七小学校防音機能復旧事業	26,458	23,810	〃	復機1 2,735 m ²
第二中学校防音機能復旧事業	27,341	24,605	〃	復建1 1,519 m ² 復機1 812 m ²
第三中学校防音機能復旧事業	25,492	22,942	〃	復機1 4,088 m ²
第一小学校講堂除湿温度保持事業 (実施設計)	3,622	3,323	9/10 改築 10/10 併行	除温1 725 m ²
第二小学校講堂除湿温度保持事業 (実施設計)	3,900	3,578	〃	除温1 724 m ²
第二中学校講堂除湿温度保持事業 (実施設計)	4,183	3,901	〃	除温1 1,002 m ²
福生保育園防音機能復旧事業	4,413	3,978	〃	改築・併行1 677 m ²

事業名	事業費	補助額	補助率	事業概要
市道田28号線外2改良 事業 (その1)	129,182 繰越明許 55,010 計 184,192	87,196 繰越明許 50,947 計 138,143	7.5/10	J R五日市線 横断部工事 L = 35.5 m
〃 (その2)	31,014	23,261	〃	下の川改修工負担金 L = 175.813 m
〃 (元年度繰越明許分)	56,069	42,109	〃	J R五日市線横断部工事 L = 35.5 m
消防施設(防火水槽) 設置事業	19,570	10,720	定額 2/3	40m ³ 級I型 2基 II型 3基
東福生駅東口広場公園 (仮称)新設事業(その1)	2,531	1,687	2/3	実施設計 510m ²
〃 (その2)	156,142	78,071	1/2	用地買収 510m ²
〃 (その3)	42,155	28,103	2/3	築造工事 510m ²
熊川緑地(仮称)新設事 業 (その1)	377,899	188,949	1/2	用地買収 2,395.93m ²
〃 (その2)	158,311	79,155	1/2	用地買収 1,012.22m ²
合 計	1,362,896 繰越明許 69,447 計 1,432,343	865,780 繰越明許 65,280 計 931,060		

(イ) 9条関係

(千円)

事業名	事業費	調整交付金	事業概要
健康センター駐車場整備事業	251,000	178,970	用地買収 584.61m ²
災害用備蓄庫整備事業	108,125	50,000	用地買収 361.14m ²
計	359,125	228,970	

(2) 住宅防音工事の状況

(戸)

年度	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	合計		
戸数	9	14	22	60	40	52	85	58	43	231	388	341	147	240	139	44	1,913		
内 訳	新	一室	9	14	21	45	32	43	60	39	35	174	299	273	80	202	107	31	1,464
	規	二室	0	0	1	15	7	6	10	9	3	47	74	53	17	8	8	1	259
		計	9	14	22	60	39	49	70	48	38	221	373	326	97	210	115	32	1,723
		全室(追加)	—	—	—	—	1	3	15	10	5	10	15	15	50	30	24	12	190

(戸)

区分	対象世帯数(推計)	新規			達成率	追加			合計
		元年度迄	2年度	計	%	元年度迄	2年度	計	
80W以上区域	764	533	19	552	72.3	178	12	190	742
75W区域	2,300	1,158	13	1,171	50.9	—	—	—	1,171
計	3,064	1,691	32	1,723	56.2	178	12	190	1,913

W=W E C P N L (加重等価持続感覚騒音レベル)